



### 生産履歴の書き方 (例)

#### 生産履歴記録

トマト

氏名 東京 太郎

(品種名 桃次郎)

農薬名 (成分名)	農薬使用基準		農薬散布実績									
	希釈倍率(倍) 使用量	使用時期 使用回数	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日	月/日				
播種	月	日	元肥	(	月	日)						kg
仮植	月	日	堆肥	(	月	日)						kg
定植	月	日	10a	(	月	日)						kg
収穫始	月	日	10a	(	月	日)						kg
収穫終	月	日	当り	(	月	日)						kg
〇〇乳剤 (◇☆)	2000~4000 150~300ℓ	収穫前日 4回										
△△乳剤 (▽☆)	2000~3000	収穫前日 4回										
〇△乳剤 (☆◇)	注:同じ有効成分が 含まれる剤を使うときは、 使用回数に注意する。	収穫前日 3回										
□□水和剤 (☆☆)	2000 150~300ℓ	収穫前日 2回										
□△水溶剤 (◇◇・▽☆)	1000~2000 150~300ℓ	収穫前日 3回(▽☆4回)										
△〇乳剤 (◇▽)	2000 150~300ℓ	収穫前日 2回										
□〇フロアブル (☆▽)	2000 150~300ℓ	収穫前日 2回										
●■水和剤 (▽☆)	1000~1500	収穫前日 3回										
▲■水和剤 (◆◆)	2000~3000	収穫前日 5回										
▲▲フロアブル (◆☆)	2000 100~400ℓ	収穫前日 4回										
●▲水和剤 (◆▽・☆☆)	1000	収穫前日 5回										
■▲水和剤 (▽◆・☆☆)	600	収穫前日 6回										
××乳剤 (**)	200~300mlを 100ℓに希釈	定植前・直後 1回										

#### 記入方法

<p>栽培期間中に、散布する農薬名を記入する。生産組織単位であらかじめ生産者に用紙を配布する場合は、散布予定の農薬名を、また、JA等の取扱農薬(当該作物に登録のあるもの)を記入しておくとうい。</p>	<p>上段には使用基準に定められた希釈倍率、下段には10a当りの散布量(水和剤、乳剤等はℓ、粉剤・粒剤等はg)を記入する。</p>	<p>上段には使用基準に定められた使用時期、下段には使用回数を記入する。</p>	<p>実際に農薬を散布した日毎に記入する(例:3月10日なら3/10)。使用回数を厳守するために、その回数分だけ月日を記入できるようにし、あとは欄を塗りつぶす等しておくと間違いが少ない。</p>
--	---	--	---

